

## 宮城県戦略的魅力度発信事業に係る質問への回答

（宮城県 総務部 広報課）

No.	質問	質問への回答
<b>ターゲットについて</b>		
1	特に10代～30代をターゲットとする点において、10代・20代・30代でタッチポイントとメッセージが異なるが、特に優先すべき年代はあるか。	特に優先順位はありません。業務の目的を達成するための戦略的なご提案をお願いします。
2	10代～20代において、テレビ番組での露出は必ずしも効果的ではない可能性があるが、パブリシティ活動とSNSでの情報発信の費用配分を同程度としているのはどのような理由からか。	若年層を意識することとはしていますが、大前提として、本事業のターゲットは県内外の全世代であるためです。
3	県内外がターゲットとのことだが、特にSNSについて、訪日外国人も含まれるか。	基本的には国内をターゲットとしていますが、より効果的な発信となるご提案であれば、訪日外国人を含めていただいても構いません。
4	メインターゲットとなる若年層は県外/県内どちらを重視したいか。	特に優先順位はありませんが、メインターゲットを戦略的に設定していただくことも可能です。
<b>パブリシティ活動について</b>		
5	テレビ番組について「できるだけ長尺での露出獲得」とあるが、どれくらいの尺を想定しているか。	数分ではなく、数十分程度の露出が望ましいと考えています。事業費の範囲内で効果的な発信となるよう、ご提案をお願いします。
6	ご提案の前提として、本提案の評価者は「広告」と「パブリシティ活動」の役割の違いを認識されているか。	選定委員は、本事業の目的、性質、内容等を踏まえ、的確に評価できる者を選任しています。
7	テレビ番組に出る場合、特定の地域や特定の物産などに偏ることがあるが、何をもって偏っているという判断をするのか。	テレビ番組での露出において、多少の偏りが生じることは承知しています。その上で、効果的な発信となるようご提案をお願いします。
8	県の観光協会や地方自治体などによるPR活動・広告活動との連携について、制約や推奨はあるか。	特にありませんが、実施する場合は、事前に発注者と協議を行ってください。
9	テレビ以外のWEBや雑誌、新聞は成果評価対象になるか。	テレビ以外の媒体も対象となりますが、メインとなる媒体はテレビを想定しています。
10	「全国向けテレビ番組などのメディア」に関して、テレビ番組の場合に宮城県内でも放送していることは条件に含まれるか。	特に条件とはしていませんが、放送エリアも含め、効果的な発信となるよう戦略的なご提案をお願いします。
11	令和5年度に実施したパブリシティの内容について教えていただきたい。	令和5年度は、4件のテレビ露出を獲得しています（令和5年12月末時点）。

## SNS での情報発信について

12	現在宮城県広報課に使用されている SNS アカウントとは別に新規アカウントを作成し事業で利用するという理解でよいか。	基本的にはお見込みのとおりですが、Instagram については当課のアカウント(@miyagi_kouhou)を活用することも可能です。使用する場合は、事前に発注者と協議を行ってください。
13	「庁内の他部署が持つアカウントとの連携による相乗効果を図る」とあるが、他部署アカウントからも情報発信を行うことは可能か。また、庁内の他部署所有の既存 SNS アカウントにて、利用可能なものがあれば教えていただきたい。	連携方法等については、受注者の提案をもとに、発注者と協議を行ってください。
14	本事業で著名人やタレント等を起用する場合、公式サイト、公式 SNS での露出期間は令和7年3月25日までとの認識でよいか。	基本的にはお見込みのとおりですが、事業期間内に限定するものではありませんので、それも含め効果的なご提案をお願いします。
15	紹介する県内のコンテンツに関しては、発注者より案が提示されると考えてよいか。それとも受託者で案を提示し、協議のうえ決定していくのか。	受注者の提案をもとに、発注者と協議の上、決定します。
16	宮城県で運用している SNS アカウントについて、現状分析のために認識の齟齬がないよう一覧をいただくことは可能か。	下記をご覧ください(県ホームページ)。 <a href="https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kohou/272.html">https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kohou/272.html</a>
17	本事業で新たにアカウントを作成する理由をご説明いただけるか。	既存のアカウントとは別に、本事業終了後も継続して本県の魅力発信を行うためのアカウントを作成するためです。
18	SNS のアカウント運用について、過去に外部のコンサルティングを受けたことはあるか。	過去に実施した本事業の一部として、アドバイスを受けたことがあります。
19	本事業で作成する新アカウントは、中の人を広報課と想定してよいか。もしくは、無人格を想定しているか。	発信するコンテンツや手法により異なると考えられますので、特に指定はありません。それも含めて効果的なご提案をお願いします。
20	仕様書5(2)に「コンセプト」とあるが、令和5年度はどのようなコンセプトで運用を行なっているか。	令和5年度は、特に若い世代に本県の魅力を知ってもらうため、「沼る宮城」と題し、本県の様々な魅力を紹介するショート動画を発信しています。
21	現在運用しているアカウントに対し課題と感じていることはあるか。	閲覧数の獲得・拡散が課題と考えています。

22	昨年度実施の SNS アカウントの継続運用を想定しているか。また、継続の場合アカウント名等の変更は可能か。	想定していません。新規でアカウントを作成します。
23	SNS アカウントの継続運用を想定している場合、令和5年度に制作した動画はそのまま残るのか、それとも出演者との契約期間等の理由から残せないのか。	No.22 と同様。
24	SNS の投稿作業は発注者と受注者のどちらが行うか。	基本的に受注者で行ってください。 その場合、パスワード等の共有を想定しています。
25	令和6年度、特に重点的にPRしたい分野、食、地域は何か。	特にありません。特定の地域・分野に偏ることのないようご提案をお願いします。
効果検証について		
26	今回は完全新規の活動のため比較対象はないと想定しているが、過去実施した同様の PR 活動または SNS 情報発信の数値をベンチマークとするべきか。	特にありません。業務の目的を達成するための戦略的なご提案をお願いします。
27	シミュレーション上必要なため、比較すべきベンチマークがある場合は、指標と数値について個別にご回答いただけるか。	No.26 と同様。
28	検証結果の定期的報告に関して、報告の頻度は受託者で設定してよいか。	発注者と協議の上、設定してください。
その他		
29	令和5年度事業を総括してどのような評価をしているか。	令和5年度事業については、実施中のためお答えできません。